



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年12月16日

上場会社名 ネットワンシステムズ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7518 URL <https://www.netone.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 荒井 透  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 勝村 忠雄 TEL 03-6256-0615  
 四半期報告書提出予定日 2020年12月16日 配当支払開始予定日 2020年11月20日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	82,422	0.1	6,665	8.1	6,486	4.9	4,512	69.8
2020年3月期第2四半期	82,348	6.4	6,164	40.8	6,182	37.8	2,656	—

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 4,180百万円 (62.0%) 2020年3月期第2四半期 2,580百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	53.26	53.13
2020年3月期第2四半期	31.37	31.30

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	138,779	67,507	48.4	793.28
2020年3月期	135,764	65,337	47.9	767.89

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 67,218百万円 2020年3月期 65,053百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	21.00	—	24.00	45.00
2021年3月期	—	24.00	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	—	—	24.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	190,000	2.0	17,000	3.0	17,000	3.7	11,500	17.1	135.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	86,000,000株	2020年3月期	86,000,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	1,265,523株	2020年3月期	1,281,836株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	84,728,025株	2020年3月期2Q	84,702,413株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報)	10
(その他注記情報)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### ①市場別の受注高・売上高・受注残高

当第2四半期連結累計期間においては、新型コロナウイルス感染症の影響が一部あるものの、お客様の投資の変化を捉えることで、GIGAスクール構想・テレワーク拡大・セキュリティ対策・クラウド基盤等のビジネスが堅調に進捗しました。

受注高は1,016億71百万円（前年同四半期比7.8%増）、売上高は824億22百万円（前年同四半期比0.1%増）となり、ともに計画を超過しました。受注残高は、1,127億66百万円（前年同四半期比29.3%増）となりました。

市場別の内訳としては、エンタープライズ（ENT）市場では、新型コロナウイルス感染症対応への要望が強く、テレワーク拡大、セキュリティ対策、クラウド基盤が堅調に推移しました。

受注高は273億33百万円（前年同四半期比1.4%減）、売上高は241億60百万円（前年同四半期比0.5%増）、受注残高は296億45百万円（前年同四半期比17.1%増）となりました。

通信事業者（SP）市場では、サービス基盤や法人事業の支援、テレワークの拡大に伴う回線の増強を中心に展開しました。また、一部案件が下期に延期となりました。

受注高は134億47百万円（前年同四半期比10.1%減）、売上高は144億16百万円（前年同四半期比13.5%減）、受注残高は135億39百万円（前年同四半期比8.0%増）となりました。

パブリック（PUB）市場では、GIGAスクール構想、セキュリティ対策、及びクラウド基盤ビジネスが好調な一方で、ヘルスケアは低調となりました。

受注高は438億3百万円（前年同四半期比31.7%増）、売上高は239億82百万円（前年同四半期比7.2%減）、受注残高は580億77百万円（前年同四半期比49.8%増）となりました。

パートナー事業（ネットワークパートナーズ株式会社）では、売上高は昨年度受注した5G案件が寄与し、受注高は新型コロナウイルス感染症の影響で軟調となりました。

受注高は162億42百万円（前年同四半期比9.4%減）、売上高は190億38百万円（前年同四半期比24.2%増）、受注残高は113億68百万円（前年同四半期比8.1%増）となりました。

その他では、受注高が8億44百万円、売上高が8億24百万円、受注残高が1億35百万円となりました。

#### ②商品群別の受注高・売上高・受注残高

商品群別の内訳としては、機器商品群では、受注高が607億70百万円（前年同四半期比8.2%増）、売上高が465億56百万円（前年同四半期比1.6%減）、受注残高が415億64百万円（前年同四半期比53.9%増）となりました。

サービス商品群では、受注高が409億1百万円（前年同四半期比7.1%増）、売上高が358億66百万円（前年同四半期比2.4%増）、受注残高が712億1百万円（前年同四半期比18.2%増）となりました。

サービス商品群においては、「統合サービス事業」が拡大し、受注高・売上高・受注残高が順調に増加しました。機器商品群においては、受注高が増加した一方で、新型コロナウイルス感染症の影響で作業遅延もあり、売上高は微減となりました。

#### ③損益の状況

「統合サービス事業」が拡大したことにより売上総利益率が改善し、売上総利益は230億67百万円と、上半期計画値に対する達成率（以下、達成率）が109.8%となりました。販売費及び一般管理費が164億2百万円となった結果、営業利益は66億65百万円（達成率133.3%）、経常利益は64億86百万円（達成率129.7%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は45億12百万円（達成率136.7%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は1,387億79百万円となり、前連結会計年度末に比べて30億14百万円の増加(2.2%増)となりました。

資産の内訳は、流動資産が1,285億8百万円となり、前連結会計年度末に比べて37億12百万円の増加(3.0%増)となりました。これは主に、現金及び預金が40億50百万円、たな卸資産が合計で110億13百万円、前払費用が39億47百万円増加し、一方で、受取手形及び売掛金が164億23百万円減少したことによるものです。また、固定資産は102億70百万円となり、前連結会計年度末に比べて6億98百万円の減少(6.4%減)となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は712億71百万円となり、前連結会計年度末に比べて8億44百万円の増加(1.2%増)となりました。これは主に、前受金が36億26百万円、リース債務が35億4百万円増加し、一方で、買掛金が31億73百万円、未払法人税等が11億44百万円、賞与引当金が6億65百万円、流動負債のその他が10億34百万円減少したことによるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は675億7百万円となり、前連結会計年度末に比べて21億70百万円の増加(3.3%増)となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益45億12百万円の計上と、配当金の支払い20億33百万円により利益剰余金が24億79百万円増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間においては、税金等調整前四半期純利益の計上等により、営業活動によるキャッシュ・フローは73億47百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローについては、固定資産の取得等により4億71百万円の支出となり、また、財務活動によるキャッシュ・フローについては、リース債務や配当金の支払い等により28億22百万円の支出となりました。その結果、現金及び現金同等物は40億50百万円増加し、四半期末残高は355億23百万円となりました。

なお、前年同四半期との比較は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による収入は73億47百万円となり、前年同四半期に比べて24億13百万円の収入増となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益の計上による収入が15億59百万円増加、売上債権の減少による収入が92億91百万円増加、仕入債務の減少による支出が13億61百万円減少し、一方で、たな卸資産の増加による支出が57億56百万円増加、その他の流動負債の減少による支出が7億66百万円増加したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による支出は4億71百万円となり、前年同四半期に比べて1億23百万円の支出減となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による支出は28億22百万円となり、前年同四半期に比べて3億84百万円の支出増となりました。これは主に、配当金の支払いによる支出が3億40百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2020年4月23日の「2020年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の予想数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	31,473	35,523
受取手形及び売掛金	52,845	36,422
リース投資資産	11,693	12,732
商品	2,254	2,077
未着商品	337	1,101
未成工事支出金	12,955	23,375
貯蔵品	14	21
前払費用	12,092	16,039
その他	1,129	1,215
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	124,795	128,508
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
工具、器具及び備品	3,787	3,703
その他	922	823
有形固定資産合計	4,709	4,527
<b>無形固定資産</b>		
のれん	64	32
その他	1,436	1,256
無形固定資産合計	1,501	1,288
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	171	171
繰延税金資産	2,601	2,301
その他	2,010	2,006
貸倒引当金	△25	△25
投資その他の資産合計	4,757	4,453
固定資産合計	10,968	10,270
資産合計	135,764	138,779

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	19,906	16,732
リース債務	4,995	6,649
未払金	1,694	1,453
未払法人税等	3,173	2,029
前受金	16,851	20,477
資産除去債務	13	178
賞与引当金	3,308	2,642
役員賞与引当金	154	56
その他	8,596	7,562
流動負債合計	58,694	57,782
固定負債		
リース債務	11,078	12,928
資産除去債務	612	521
その他	41	39
固定負債合計	11,732	13,488
負債合計	70,427	71,271
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	12,279	12,279
資本剰余金	19,503	19,501
利益剰余金	33,992	36,471
自己株式	△1,007	△994
株主資本合計	64,767	67,258
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	△0
繰延ヘッジ損益	293	△28
為替換算調整勘定	△7	△11
その他の包括利益累計額合計	286	△39
新株予約権	180	222
非支配株主持分	103	66
純資産合計	65,337	67,507
負債純資産合計	135,764	138,779

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	82,348	82,422
売上原価	60,521	59,355
売上総利益	21,827	23,067
販売費及び一般管理費	15,662	16,402
営業利益	6,164	6,665
営業外収益		
受取利息	0	0
為替差益	13	58
関係会社業務受託収入	102	68
販売報奨金	31	54
団体保険配当金	69	18
その他	36	66
営業外収益合計	253	265
営業外費用		
支払利息	25	22
貸倒損失	198	—
寄付金	—	302
その他	11	119
営業外費用合計	235	444
経常利益	6,182	6,486
特別損失		
固定資産除却損	2	3
不正取引関連損失	1,257	—
特別損失合計	1,259	3
税金等調整前四半期純利益	4,923	6,483
法人税、住民税及び事業税	1,516	1,672
法人税等調整額	752	300
法人税等合計	2,269	1,972
四半期純利益	2,654	4,510
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2	△2
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,656	4,512



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	2,654	4,510
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2	△0
繰延ヘッジ損益	△71	△322
為替換算調整勘定	△0	△6
その他の包括利益合計	△73	△329
四半期包括利益	2,580	4,180
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,583	4,186
非支配株主に係る四半期包括利益	△3	△5

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	4,923	6,483
減価償却費	1,401	1,399
のれん償却額	68	32
株式報酬費用	43	53
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,844	△665
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△79	△98
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	△0
受取利息及び受取配当金	△1	△0
支払利息	25	22
不正取引関連損失	1,257	—
固定資産除却損	2	3
売上債権の増減額 (△は増加)	10,743	20,034
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△5,257	△11,013
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	2,856	△1,397
仕入債務の増減額 (△は減少)	△4,523	△3,159
未払又は未収消費税等の増減額	△600	△1,345
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	529	△237
その他	△629	223
小計	8,913	10,332
利息及び配当金の受取額	1	0
利息の支払額	△25	△22
不正取引による支出	△1,257	—
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△3,448	△2,880
その他	749	△82
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,933	7,347
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△410	△261
無形固定資産の取得による支出	△239	△203
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	12	—
貸付けによる支出	△3	△1
貸付金の回収による収入	3	4
その他	43	△9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△595	△471
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△1,689	△2,030
リース債務の返済による支出	△747	△779
その他	△0	△13
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,438	△2,822
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△2
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,901	4,050
現金及び現金同等物の期首残高	25,305	31,473
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	209	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	27,416	35,523

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

不正取引に関する事項

当社は、前連結会計年度において、2014年12月以降、納品実体のない取引が繰り返し行われていたことを認識するに至り、納品実体のない取引が行われた期間にわたって損失を計上するため、前第2四半期連結累計期間における納品実体のない取引にかかる支出額のうち、前第2四半期連結累計期間の末日から2か月間に入金がない場合、当該支出額を特別損失（不正取引関連損失）として計上しております。

不正行為に関連した取引を取消処理したこと等により生じた債務5,553百万円を流動負債の「その他」に含めて表示しております。

なお、当社は、日鉄ソリューションズ株式会社（以下「被告」）より、2020年10月28日付で、みずほ東芝リース株式会社（以下「原告」）と被告との間の違約金請求事件について、訴訟告知を受けました。訴訟告知書によると、当該違約金請求事件は、原告が被告に対して売買契約の解約違約金として10,926百万円及び遅延損害金を請求するものであり、被告が当該違約金請求事件に敗訴した場合、当社元従業員による不正行為に関連した取引に巻き込まれた結果として、当社に対し使用者責任に基づく損害賠償請求権を行使することになるとあります。当社の訴訟告知への対応方針は未定であります。上記債務を充当する可能性があります。

当該不正取引に関与した各社間での訴訟が継続しており、各社間での清算並びに当社における法人税等の更正の請求等は完了していないため、今後の状況によっては、当社グループの財政状態及び経営成績に影響を与える可能性があります。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	ENT 事業	SP 事業	PUB 事業	パートナ ー事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	24,033	16,668	25,853	15,334	81,890	458	82,348	—	82,348
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	3	1	3	1	9	6	16	△16	—
計	24,037	16,669	25,856	15,336	81,900	464	82,365	△16	82,348
セグメント利益 又は損失(△)	2,353	1,413	1,315	1,558	6,640	△29	6,610	△445	6,164

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グローバル事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)(営業利益)の調整額△445百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用等△445百万円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	ENT 事業	SP 事業	PUB 事業	パートナ ー事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	24,160	14,416	23,982	19,038	81,598	824	82,422	—	82,422
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	4	1	4	8	19	27	46	△46	—
計	24,165	14,418	23,986	19,047	81,617	851	82,469	△46	82,422
セグメント利益 又は損失(△)	2,293	1,320	1,941	1,601	7,157	△41	7,115	△450	6,665

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グローバル事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)(営業利益)の調整額△450百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用等△450百万円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

(その他注記情報)  
(四半期連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
給与手当	5,400百万円	5,591百万円
賞与引当金繰入額	1,770	2,235
役員賞与引当金繰入額	55	56
退職給付費用	327	337
賃借料	1,522	1,705
減価償却費	687	762
のれん償却額	68	32